

毎日、安全で美味しい水をお届けします！

すいげん

厚岸町水道広報

No. 6

2010

夏

〔特集〕厚岸町水道事業会計 平成22年度予算と事業計画 経営状況と今後の見通し

■Information☆

「水洗化工事には助成制度があります」ほか

■すいどうNEWS

「湾月にゲートポンプ場が完成」

■水のある風景 no.4

「厚岸大橋に抱かれた上下水道管」

[特集] 厚岸町水道事業会計

平成22年度予算と事業計画

平成22年度の水道事業会計予算は3月に開かれた町議会第1回定例会で可決されました。収益的収支の予算額は、収入が2億2,809万1千円で、前年度に比べ41万8千円の減、支出は2億4,269万8千円で、76万7千円の増額となっています。この結果、収支差額は1,460万7千円の不足が生じる見込みで、2年連続で当初から収支不足となる苦しい状況です。

業務の予定量

業務の予定量は、平成22年度の水需要等の見通しを立てたものです。

給水戸数は、5,096戸で前年度に比べ491戸（8.8％）の減少ですが、これは、給水戸数の基になる給水栓の状況を整理した結果によるものです。年間総配水

■表1 業務の予定量

区分	単位	22年度	21年度	増減	率(%)
給水戸数	戸	5,096	5,587	△491	△8.8
年間総配水量	m ³	1,327,454	1,320,358	7,096	0.5
一日平均給水量	m ³	3,636	3,617	19	0.5

■図1 収益的収支

水道水を作り、ご家庭などにお届けするための経費と財源

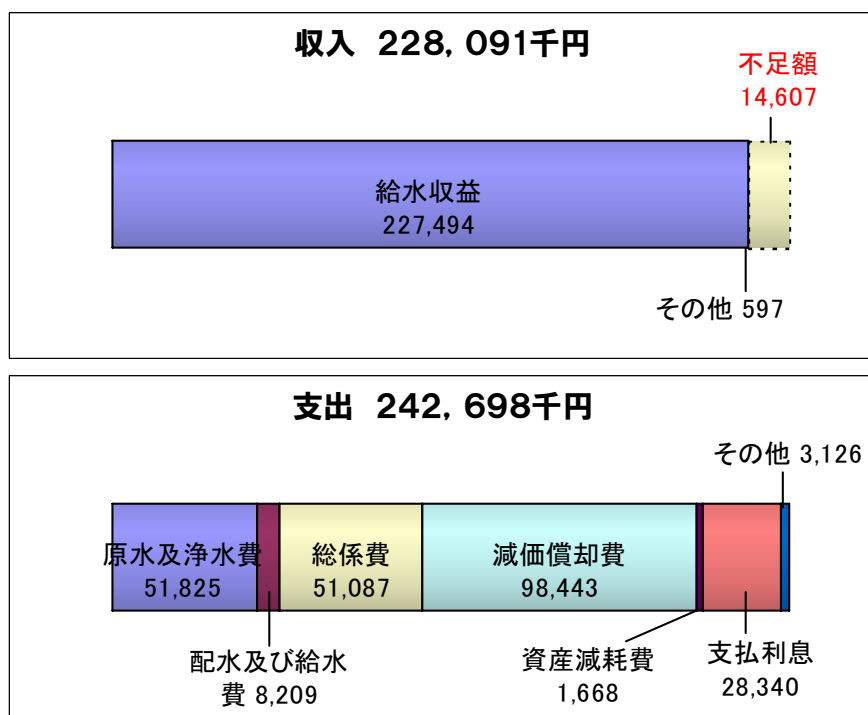
【主な科目の説明】

◆収益的収支

給水収益	水道使用料
原水及び浄水費	水を作る費用
配水及び給水費	水を各家庭等に配る費用
総係費	人件費や事務費など
減価償却費	水道施設等の資産価値の目減り分を費用計上したもの
支払利息及び企業債取扱諸費	借入金の利息の返済額

◆資本的収支

企業債	水道施設整備のための借入金
建設改良費	施設の建設・改良に係る費用
企業債償還金	借入金の元金の返済額



量は132万7,454立方メートルで、前年度に比べ7,096立方メートル（0.5%）の増加、一日の平均給水量も3,636立方メートルで前年度に比べ19立方メートル（0.5%）の増加を見込んでいます。（表1）

予算の概要

水道事業は、水道法の規定で、給水人口が100人を超えるものをいいます。このうち給水人口が5,000人以下の小規模な事業は、簡易水道事業として区分され、5,000人を超える水道事業は一般に上水道事業といいます。どちらも経営に必要な経費は、水道を利用する皆さんの料金によって賄う独立採算制が原則ですが、上水道事業は地方公営企業法が適用され、企業会計方式の会計処理を行うこととされています。このため、上水道の予算は、水道料金などの収入で営業経費や施設の維持管理費用などを賄う

「収益的収支」と企業債などにより水道施設の建設改良などの投資的な支出を賄う「資本的収支」の2本立てとなっています。

●収益的収支

収益的収支は、収入の大部分を占める給水収益（水道使用料）は2億2,749万4千円で、前年度に比べ126万円（0.6%）の増収を見込んでいますが、他会計補助金の減など営業外収益で163万6千円の減収となり、収入総額では2億2,809万1千円で、前年度に比べ41万8千円（0.2%）の減収です。

一方、支出総額は2億4,269万8千円で、前年度に比べ76万7千円（0.3%）の増加です。支払利息が236万7千円（7.7%）減少するものの、減価償却費が155万9千円（1.6%）の増となるほか修繕費の増加などが見込まれます。この結果、収支差額では1,460万7千円の不足が生じる見込みです。（図1）

●資本的収支

資本的収支は、収入総額が5,363万9千円で、前年度に比べ4,594万3千円（46.1%）の減収となっています。主な収入である企業債は、繰上償還に伴う借換債の減などで4,810万円（51.7%）の減収の見込みです。支出総額は1億6,886万6千円で、前年度に比べ3,548万7千円（17.4%）の減収です。建設改良費は54万1千円の減少、企業債償還金は3,494万6千円の減少です。（図2）

資本的収支の不足額1億1,522万7千円は、過年度分損益勘定留保資金9,791万5千円、当年度分損益勘定留保資金1,289万8千円と消費税及び地方消費税資本的収支調整額441万4千円で補填することとしています。

22年度の主な事業

■配水管布設替等事業 43,250千円（△7,240千円）

道路改良に伴う配水管の布設替えや水圧不足の解消を図るため新たな配水管の布設を行います。

■機器等更新事業 8,800千円（2,100千円）

古くなった配水流量計や送水ポンプ設備などの更新を行います。

■メーター設備事業 33,574千円（△2,103千円）

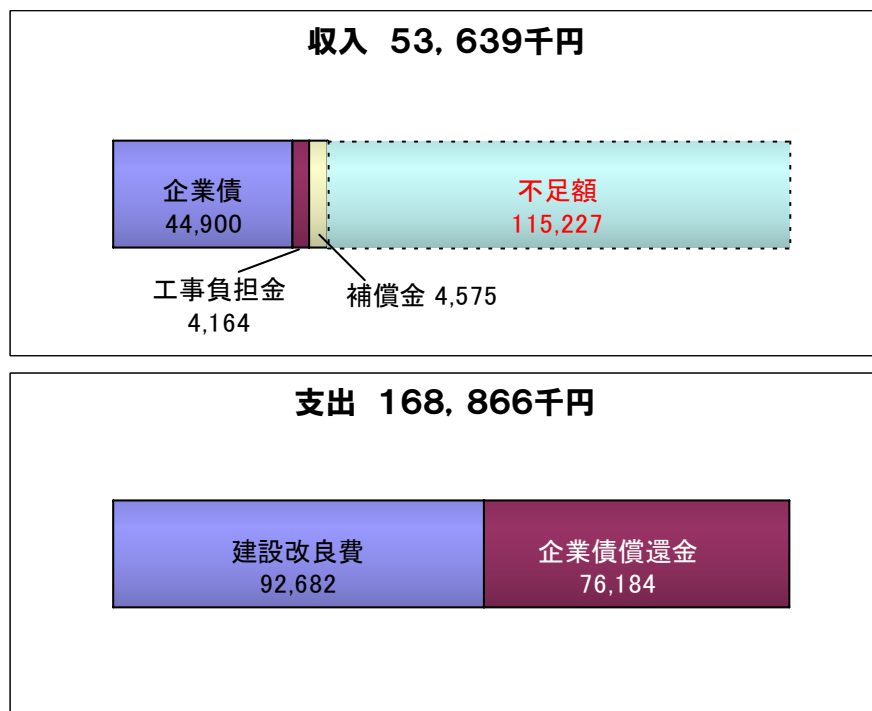
水道メーター（計量器）の新設や検定検査の有効期間満了に伴う取り替えを行います。

- ・新設メーター 45台
- ・検満メーター 591台

※（ ）内は対前年度増減

■図2 資本的収支

水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源



〔特集〕厚岸町水道事業会計

経営状況と今後の見通し

生活や社会経済活動に欠かせない水。安心して飲める水を安定して提供するためには、しっかりとした経営基盤のもとで健全経営を維持し、施設の更新を着実に実施していくことが必要です。しかし、いま、厚岸町の水道経営は非常に厳しい状況を迎えています。

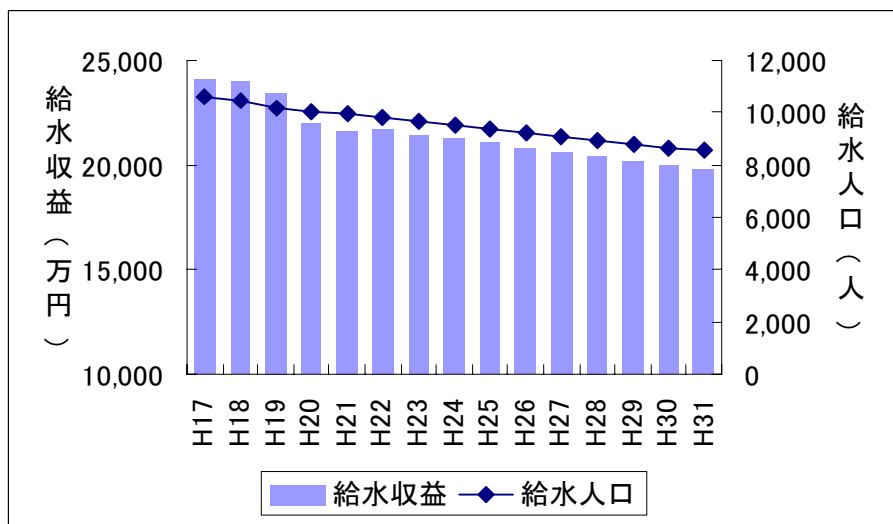
減り続ける料金収入

前のページでお伝えしたとおり、水道事業会計の平成22年度予算は、21年度に引き続き収支

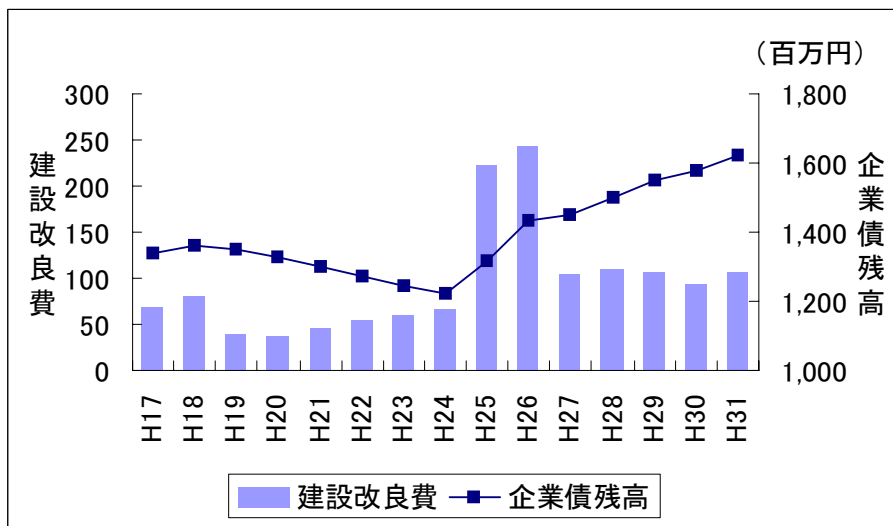
不足となり、決算では20年度から3年連続で赤字となる見込です。水道水をお届けするために必要な経費は、利用する皆さんからいただく料金で賄われていますが、人口の減少や少子高齢化の進展、節水意識の定着などの影響で料金収入は年々減少傾向にあり、将来人口が減少することが予想される今後においても料金収入は減っていくと見込まれます。

町の第5期総合計画では、10年後の平成31年度の人口を9,500人と想定しています。これをもとに推計すると、31年度の給水人口は約8,500人で、料金収入である給水収益は2億円を下回り、22年度に比べると約1,800万円の減収となる見込です。（図1）

●図1 給水人口と給水収益の見通し



●図2 建設改良費と企業債残高の推移



増加する建設改良費

一方、施設の整備や維持管理、さらに老朽施設の更新は確実に進んでいかなければなりません。特に上水道の水がめとなる宮園配水池は、一番古いもので63年が経過し、既に耐用年数の60年を超えているほか、主要部分も昭和35年に建設した「ろ過池」を配水池に転用して使っており、

49年が経過。老朽化が著しく、十分な配水容量を満たしていないなど、早急な改築更新が必要となっています。

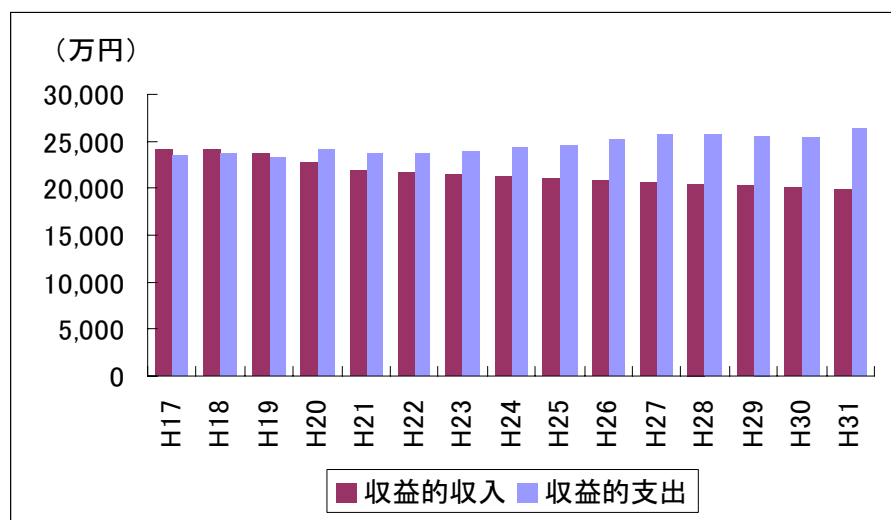
来年度に事業実施のための設計を行い、25年度と26年度で改築更新を進める計画のほか、耐用年数を迎える配水管の更新などで25年度から事業費が膨らむ見通しです。（図2）

このままでは、25年度から累積赤字に

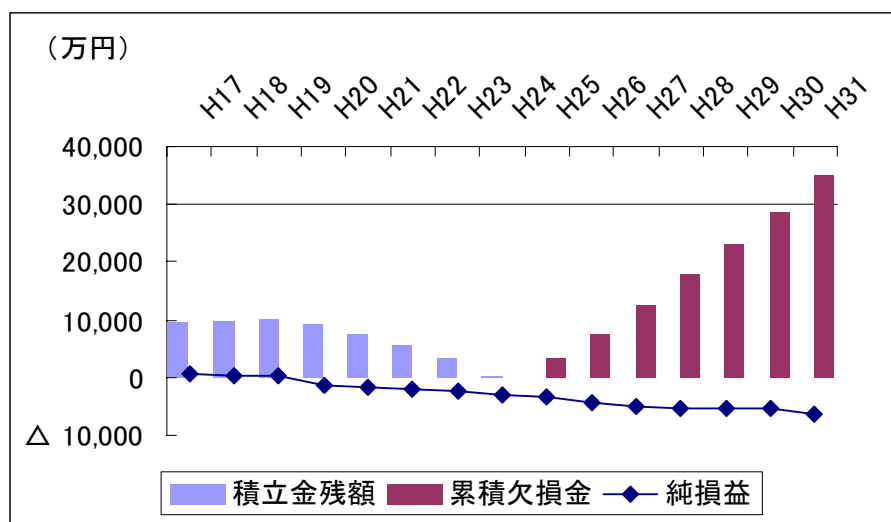
水道事業会計では、赤字が生じた場合に備えて、利益の中から内部留保資金という貯金を積み立てています。生じた赤字はこの貯金を使って穴埋めしますが、このままでは、いずれ無くなってしまいます。収支の推計では、25年度から累積欠損金（累積赤字）が生じる見通しです。（図3、図4）

このように、水道事業会計は大変厳しい状況にあります。将来にわたって安全な水を安定して提供し続けるためには、早急に収支の改善を図る必要があり、経営基盤を強化し、事業の健全

●図3 収益的収支の推移



●図4 積立金と累積欠損金の推移



な運営を継続していくため、料金の見直しが必要になっています。

下水道の受益者負担金

**今年度の納付書を発送しました。
納期限内に納めましょう。**

下水道の供用開始区域内に土地を所有している方（又は権利者）に、下水道建設費の一部を受益者負担金として負担していただいています。今年度の納付書は7月上旬に受益者の皆様へ郵

送しましたので、ご確認の上、納期限までに納めるようお願いします。

【平成22年度受益者負担金の納期限】

- ◆第1期 平成22年8月2日（月）
- ◆第2期 平成22年9月30日（木）
- ◆第3期 平成22年12月27日（月）
- ◆第4期 平成23年2月28日（月）

上下水道に関するお知らせ

水洗化工事には助成制度があります。

下水道が整備された地区でトイレを水洗化して下水道に接続する場合は、皆さんご自身の負担で行っていただくこととなりますが、町ではトイレの水洗化を普及促進するため、補助金と貸付金の二つの助成制度を用意しています。

助成を受けるにあたっては、二つの制度のうち、どちらか一つを選んでいただき、町税や受益者負担金の未納がないことや、貸付金の場合は保証人を付けるなどの条件があります。詳しくは水道課へお問い合わせください。

なお、水洗化工事は、厚岸町で指定している工事店でなければ

できませんのでご注意ください。

●補助金

供用開始から3年以内にトイレの水洗化工事をされる場合の助成制度です。助成額は、トイレ1基の場合で排水設備工事とトイレ改造をあわせて、供用開始1年目で76,000円、2年目は64,000円、3年目では51,000円です。

●無利子の貸付金

トイレ1基の場合で600,000円を上限に、町が定める金融機関から工事資金を無利子で借り入れができます。

●問い合わせ／業務係内線TEL177～180

※このほか、厚岸漁業協同組合では、組合員向けの独自の融資制度がありますので、詳しくは

同漁協信用部信用課TEL52-3151へお問い合わせ願います。

水道を使用するときや中止するときには届け出を

水道を使用するときや中止するときは、1週間前までに役場水道課に届け出が必要です。

●使用開始の時

住所、氏名、電話番号、使用を開始する日、以前に住んでいた住所などの届け出が必要です。また、以前に水道を利用されていた方のお名前もわかればお知らせください。

●使用中止の時

住所、氏名、中止する日と転出先などの届け出が必要です。中止の届け出が遅れますと、使用されていない期間についても料金をお支払いいただくことに

水道料金・下水道使用料は納期限までに納めましょう。

水道料金・下水道使用料は、水道・下水道の利用と水の供給というサービスを受ける為にその負担として納入していただくものです。水道・下水道事業は、みなさんから納入していただく料金により経営が成り立っています。

■料金の納め方

●集金／毎月、町で委託している徴収員がご自宅へ訪問しますので、徴収員にお支払いください。

●自主納付／毎月、納入通知書

を郵送しますので、町内の金融機関（ゆうちょ銀行は除く）、役場、湖南地区出張所、上尾幌駐在所でお支払いください。

●口座振替／毎月25日（休日の場合は翌営業日）にご指定の口座より振替されます。

口座振替を利用していただく場合は、通帳と印鑑をお持ちの上、次の金融機関窓口で手続きしてください。

【取扱金融機関】

北洋銀行、大地みらい信用金庫、厚岸漁業協同組合、ゆうちょ

銀行、釧路太田農業協同組合、浜中町農業協同組合

■料金の軽減

生活保護を受けている方や所得の低い方は、水道料金・下水道使用料の軽減を受けることができます。（基本料金が半額になります）

毎年、申請が必要となります。詳しくは、水道課へ。

●問い合わせ／業務係TEL内線177～180

『納期限は毎月末です!』

上下水道に関するお知らせ

なりますのでご注意願います。

●届け出先／業務係内線TEL177
～180

下水道を正しく使って快適に

下水道に流すと排水管を傷めたり、故障したりするものがあります。次のことに注意して、

安全に下水道を使いましょう。

●水洗トイレには、トイレト
ーパー以外の紙やハンカチ、
おむつなどを流さないでくだ
さい。

●食用油は排水管に流さないで、
天かすなどは取り除き、500ミリ
リットル以上のペットボトルに
8割以上入れてフタをきっちり

閉め、資源ゴミの収集日に出し
てください。

●揮発性の高い危険物（アルコー
ルやガソリンなど）を流すと管
の中で爆発する恐れがあります。
また、水銀などの有害物質を流
すと下水処理の妨げになるので
絶対に流さないでください。

翔洋高グラウンド横に完成したゲート
ポンプ場。汐見川の水位が一定以上に
上がるとゲートを閉じて逆流を防ぎ、
ポンプで強制排水して、道路や住宅へ
の浸水を防ぐ

湾月にゲートポンプ場が 完成

大雨や高潮による湾月地区の
浸水被害を防ぐため、湾月2丁
目、厚岸翔洋高校グラウンド横
に建設していた町内初のゲート
ポンプ場が完成し、運転を始め
ています。ゲートポンプ場は、
汐見川につながる排水路の逆流
を防ぐゲートと水中ポンプが一
体化した雨水排水施設で、1分
間に32トンの排水能力があります。
10年に1度の確率で降る1時間
当たり30ミリ以上の大雨にも対応
できます。排水対象面積は8ヘクタール、
総工費は8,240万円です。

すいどう
NEWS



リュックサックのように背負って使え
る非常用給水バッグ

非常用の給水バッグを 購入

水道課では、地震などの災害
で断水になった場合の応急給水
に使用する非常用飲料水袋「給
水バッグ」100袋を購入しまし
た。1袋で6リットルの水が入り、重
さは約6キログラム。子供やお年寄りでも
持ち運びが出来るように、リュッ
クサックのように背負える形に
なっています。値段は1袋399円。
来年度以降も計画的に購入して
いく予定です。

すいげん No. 6

2010年夏号(通巻42号)
平成22年8月1日発行

■発行／厚岸町
■編集／水道課
〒088-1192
厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-4284
E-mail／
aks_suidou@pop2.marimo.or.jp



厚岸大橋の下に添架された下水道管。
直径30センチのステンレス製で外側を赤い
塗装のアルミ管で保護。湖南側から見
ると大橋右側の歩道下にブラケットで
吊り下げられている

水のある風景
水のある風景
No. 4

厚岸大橋に抱かれた上下水道管

長さ456.5メートル、海を渡って架かる真紅のトラス橋、厚岸大橋は湖南、湖北両地区を結ぶ希望の架け橋として昭和47年に完成した道内最初の海上橋です。以来、町のシンボルとして生活、産業、経済、観光に重要な役割を果たしています。その大橋に抱かれるように架かっているのは湖北側の下水を処理場へ送る下水道管です。平成9年に設置。1日平均約700トンの下水を有明の終末処理場へ送っています。

大橋のほぼ真下には水道の配水管も添架され、湖南地区全域に水道水を運んでいます。大橋の完成に併せて工事が進められ、開通と同時に通水されました。町のライフラインは厚岸大橋によって支えられています。

編集後記

▼朝から天気も良くて、厚岸も夏らしい気候になったと思えば、午後からは濃霧のため寒くなり、上着が必要となることもありますね。一日の温度差による体調管理に気をつけましょう。(宮)

▼業界紙に水道行政を担当している厚生労働省の担当者の気になる記事が。題名は「水は不幸な商品」。これはどういうことかとよく読むと

「1日1トンの重さのものを月額□□円で届ける宅配サービスなんてどこにも存在しない。それなのに、価格で千倍以上も違うボトル水と味比べをされる不幸な商品だ」との内容。確かに1トン(1,000リットル)当たり200円～300円の水道水と1リットル当たり200円程のボトル水を比べれば価格は千倍も違います。でも、水道水は厚岸町の産業と町民の生活を支える大

事なもの。これからも、安全な水の「宅配サービス」を続けていかなければとの思いを強くしています。(遠)

▼今年は町制施行110周年。今号では水道事業会計の状況をお伝えしましたが、10年前の平成12年の給水人口は10,890人でした。21年度決算では9,882人で1,008人の減少となっています。(常)